

より高い技術者(マイスター)を育てていきます

丸池電機株式会社

代表取締役社長 戸崎 哲夫氏

昭和37年、車の整備職人を目指して豊田から岐阜の地へ来てはや半世紀。今ではすっかり「岐阜人」になられた戸崎さんの、岐阜と車に対する熱い想いを伺いました。

岐阜が大好きになりました

昭和16年豊田市に生まれ、現在70歳。20歳の時に車の整備工として働く8歳上の兄を頼って岐阜へ。真面目に熱心に働く兄の姿に「あんな技術が身についたら」と、兄の働く丸池電機に入社し、現在に至ります。初めて足を踏み入れた岐阜の

街。弱冠20歳の戸崎青年にどのような印象だったのでしょうか。「なんとも魅力的すぎましたよ」と、当手を満面の笑みで振り返ります。いったいどこが？

「あはは、もちろん柳ヶ瀬ですよ」華やかな岐阜の街がすぐに好きになり、ついつい足は毎晩柳ヶ瀬方面に向かったそうです。

しかし、結婚を機に仕事第一に。持ち前の明るさとバイタリティーで日々営業中心に精力的に励みました。そこで発揮されたのが、根っからの「マメ」な性格。信頼と安心を得るためにとにかく走り回った岐阜の街。その成果は着実に表

れ、戸崎さんいわく「いい仲間」、いわゆる戸崎ファンがいっぱいできました。

平成15年、社長に就任。「コミュニケーションがいちばん」と、昼夜問わずの接客で得た多くの顧客からの「ちよつと来てもらえんかね」「また頼みたいんやけ

ど」そんな声が、最高の財産です。

車は変わりました

「今の車はね、昔の職人では簡単に直せんようになったんですわ」

例えばお客様から「エンジンがかからない」と言われても、昔の知識や技術ではどこが悪いのかさえ解らないそう。それがいわゆる「自動車電子化」。

近年では環境規制をみても、排気ガスに関連したCO2の大幅な低減が求められるなど、自動車に対する社会的要請はますます強まっていくばかり。「メカニックたちは、常にさらに上の先進技術に対応していかなくてはならないんです」

高度化する車両全体の電気制御システム情報を解析し、故障部位を特定。迅速なサービスにつなげることが必要。戸崎さんは「高度技術車両の故障診断に対応できる設備、人材、情報を備えた店が生き残れる」と判断

し、若いメカニックたちが最高の技術を学べるよう、環境を整えました。

そして、厳しい特別教育を受け、試験に合格した故障診断のスペシャリスト「ダイアグマイスター」丸池電機の第一号が誕生。「これで地域の皆さんの役に立てる」と、嬉しさもひとしおでした。

「夜遅くまで作業を続けるメカニックたちに、日々感謝しています」その姿を「今日も」苦勞さんと見守る一日の終わりが、戸崎さんの至福のひとつです。

「このスタッフのなかから二人目、三人目のマイスターを育てていくのが、いちばんの夢です」そう笑顔で語る戸崎さんの夢は、まだまだ続きます。



▲「取得してからはお客さんからの信頼がより厚くなったと実感します」と話す、丸池電機のダイアグマイスター第1号、清水勇男さん(左)



Company Data

丸池電機株式会社

所在地 ● 岐阜市東栄町3丁目13番地
電話 ● 058-245-3196
FAX ● 058-245-3284
URL ● <http://www.glass884.com>
業 種 ● 電装品販売修理

ダイアグマイスター制度(デンソー)

- 受講資格:
デンソー資格検定 1級+自動車整備士 2級(電子システム製品の知識+車両側メカニカル部品基礎知識)
- ↓
- マイスター研修:
システム製品教育補講
トラブルシューティング実践教育+問診・説明
- ↓
- マイスター資格テスト:
技術力+問診・説明力+安全・CSの総合テスト
- ↓
- ダイアグマイスター認定
- ↓
- 更新テスト(1回/2年)合格が条件